



**Translation of Japanese laid-open utility model publication**

**No. SHO 49-105855**

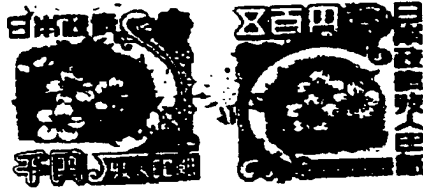
**CABLE DRAWING DEVICE IN ELECTRONIC EQUIPMENT**

What is claimed is:

A cable drawing device in electronic equipment,  
wherein a cable 1 covered with flexible plastic coating is led into a housing 2 of the electronic equipment from outside and inserted into a hook 4 provided at an inner surface 3 of the housing 2, and

wherein the cable 1 is wound around a boss 5, which is placed to stand facing the hook 4, from upper to lower position of the boss and connected at an inner end thereof to the electronic equipment in the housing.

---



(1,500円)

実用新案登録願 ( 9 )

昭和47年12月29日

特許庁長官 殿

1 考案の名称

デンキキキ デンセンヒキダシソウナ  
電気機器の電線引出装置

2 考案者

住所

大阪府門真市大字門真1048番地  
松下電工株式会社内  
モリ タ ミノル

氏名

実 田 隆

3 実用新案登録出願人

住所

大阪府門真市大字門真1048番地

名称

(583) 松下電工株式会社

代表者

丹 羽 正 治

4 代理人

住所

大阪府門真市大字門真1048番地  
松下電工株式会社特許課内

氏名

(6201) 弁理士 竹 元 敏 丸 (ほか1名)

5 添附書類の目録

(1) 明 細 書  
(2) 図 面  
(3) 委任状  
(4) 願 書 副 本

1 通  
1 通  
1 通  
1 通

48 002615

1 考案の名称

電気機器の電線引出装置

2 実用新案登録請求の範囲

弾性プラスチック被膜で被覆された電線 1 を外部より電気機器筐体 2 内に導入すると共に、該筐体 2 の内面 3 に設けた爪 4 内に該電線 1 を嵌入し、更に、該爪 4 に対向して立設したボス 5 の上部より下部に向つて該電線 1 を巻装すると共に、該電線 1 の内端を筐体内の電気装置に接続してなることを特徴とする電気機器の電線引出装置。

3 考案の詳細な説明

本考案は電気機器筐体内に導入された電線に外力による張力が生じた場合において、該張力が内部電気装置に伝達して端子接続部が破断するのを防止することを目的とする。

従来は、電気機器筐体内に導入された電線に結び目を作り、該結び目を筐体内に形成したボス或はリブ等に係合することにより、該電線に生じた張力が内部電気装置に伝達するのを防止していた。

しかし該方法では電線に結び目を作る作業が面倒であると共に、電線に強い張力が生じた場合該結び目が破損し易い等の欠点があつた。

本考案は上記の欠点を除去したものであり以下本考案の一実施例を図面を参照して説明する。

第1図ないし第3図は本考案の第1実施例を示すものであり、図において、1は弾性プラスチック被膜で被覆された電線、2は電気装置（図示せず）を内蔵した電気機器筐体を示すものであり、該筐体2の貫通孔8を介して外部より電線1が導入される。該筐体2の底面3にはL字形の爪4が一体的に形成されており且該爪4に対向してボス5が立設されている。筐体内に導入された電線1は先づ最初に爪4内に稍固目に嵌入された後ボス5の上部より下部に向つて巻繞され然る後に電気装置に接続されるのである。

第4図は本考案の第2実施例を示すものであり該第2実施例はボス5と電線1との摩擦抵抗を増大させる為に該ボス5の側面にローレット7を形成し、且、電線1としてカールコードを使用し

て電線 1 のボス 5 に対する巻装作業を容易にしたものである。

上記の如く本考案は弾性プラスチック被膜で被覆された電線 1 を外部より電気機器筐体 2 内に導入すると共に、該筐体 2 の内面 3 に設けた爪 4 内に該電線 1 を嵌入し、更に、該爪 4 に対向して立設したボス 5 の上部より下部に向つて該電線 1 を巻着すると共に、該電線 1 の内端を筐体内の電気装置に接続してなることを特徴とする電気機器の電線引出装置であるから、外部からの引き抜き力が電線 1 に加わつた場合、電線 1 がボス 5 に強く巻き付くと共に、ボス 5 の上部に巻装された電線 1 が下部に巻装された電線 1 を押え付ける状態となるのであり、従つて、電線 1 に生じた張力によつて端子接続部が破損するというようなことが少ないと共に、電線 1 がボス 5 から離脱するというようなことはないものであり、更に、電線 1 には従来のような結び目を必要としないのでその巻着作業が簡単でありしかも電線 1 が長寿命となる等の効果があつる。

## 4 図面の簡単な説明

第1図は本考案の第1実施例を示す一部切欠平面図、第2図は第1図におけるA矢視図、第3図は第1図におけるB-B線断面図、第4図は本考案の第2実施例を示す一部切欠平面図。

1..電線、2..筐体、3..筐体内面、4..爪、  
5..ボス、6..貫通孔、7..ローレット。

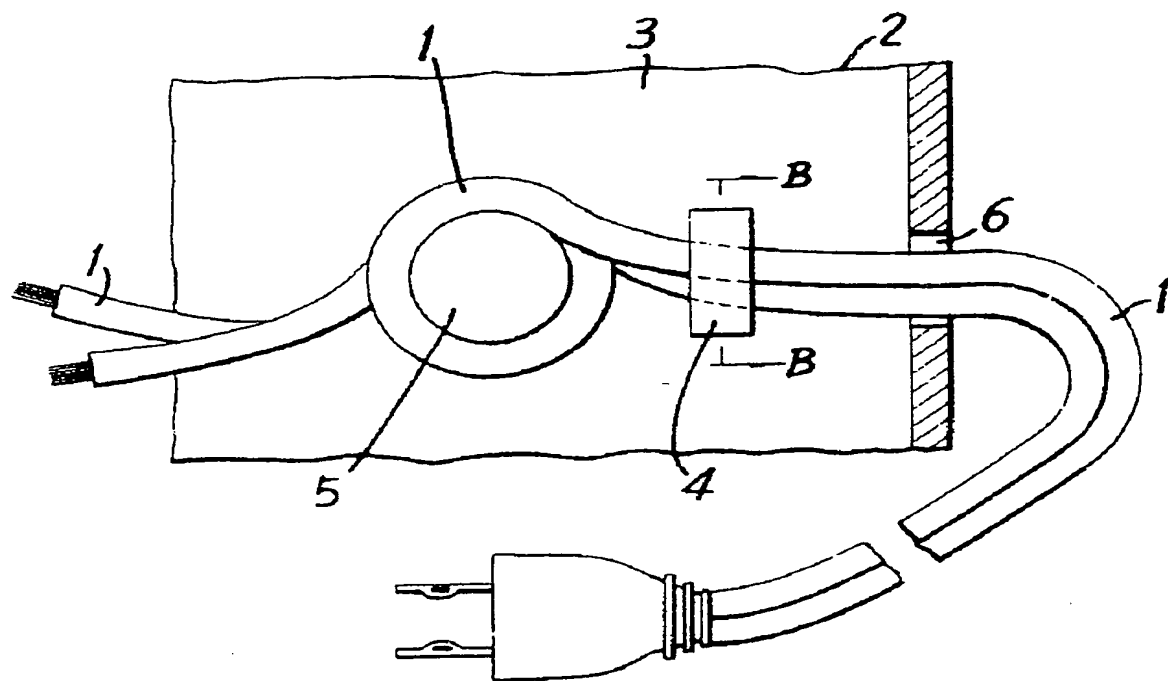
実用新案登録出願人

松下電工株式会社

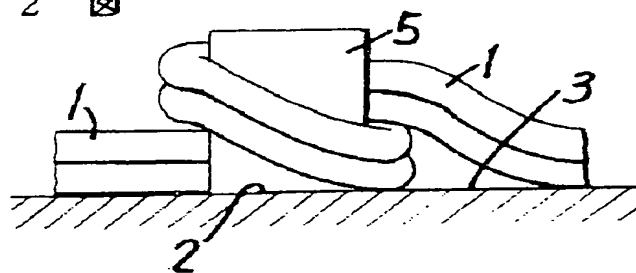
代理人弁理士 竹 元 敏 丸

(ほか1名)

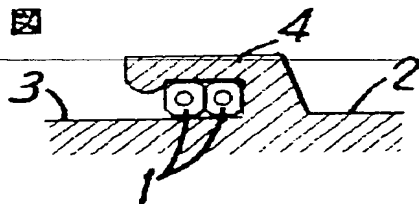
第 1 圖



第 2 圖



第 3 圖

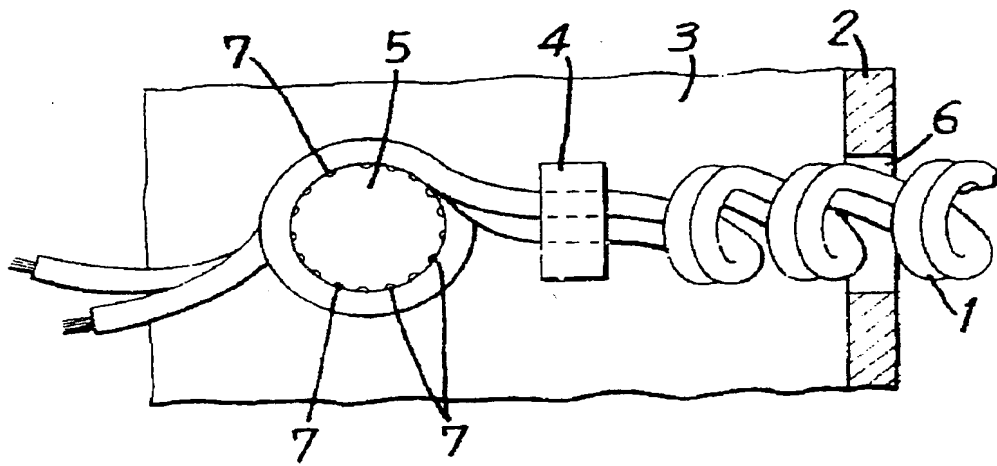


105855 $\frac{1}{2}$

代理人 井理士 竹 元 敏 丸 外 1 名

47-240A1264

第 4 図



105855 <sup>2/2</sup>

代理人 井理士 竹 元 敏 丸 斗 1 名  
47-240A/264



6 前記以外の考案者、実用新案登録出願人または代理人

(1) 考 案 者

住 所

大阪府門真市大字門真1048番地  
松下電工株式会社内

氏 名

(2) 実用新案登録出願人

(3) 代 理 人

住 所

大阪府門真市大字門真1048番地  
松下電工株式会社特許課内

氏 名

(7338) 弁護士 佐藤 成 示

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**